

多様な生き方、豊かな生き方をするためには、人権意識の高揚と行動が必要です。清水小では6月を人権について考える月間とし、様々な学習や活動を行います。それに先がけ、全校集会でこんな話をしました。

みんなは、幸せに生きるために生まれてきました。

幸せに生きる権利を人権といって、みんながもっています。これは日本の法律、いや、世界でも決められて、みんなは守られています。だれ一人残さず、みんな幸せにくらしてほしい。校長先生はそう願っています。

さて、5月はみんなで運動会をがんばりました。そして立派な姿を見せてくれました。みんなの頑張る姿を見て来た人たちは感動し、教頭先生は本部テントで涙を流されていました。

今日から6月、人権旬間があります。運動会をがんばった皆さんに次にがんばってほしいこと・・・それは**清水小全員の人権を守って、みんなを幸せにする**ということです。

でも、人権を守るってどうすればいいのかな？ ……実は簡単です

「**相手が自分だったらどう思うかな？**」をいつも考えることです。

そして、自分がされると嫌なことは相手にも…… **(しない)** ……聞いていた子どもたちが答えてくれました。

そうです。嫌なことをしない、言ってもだめです。

逆に、自分がされるとうれしいことを…… **(する)** ……また子どもたちが答えてくれました。

そうです。もう一度言います。「相手が自分だったらどう思うかな」をいつも考えましょう。

そして、自分がされて嫌なことは相手にもしない。自分がされるとうれしいことをたくさんする。

してもらったら、魔法の言葉を使いましょう。…… **(ありがとう)** ……またまた子どもたちが答えてくれました。

うれしいことをされて「ありがとう。」って返す。すると、どちらの心もポカポカと温かくなります。そんな場面をみんなでいっぱい作りましょう。

みなさんだったらできると思えます。でも、**いつもできているかな？**が大切。自分がふざけてる時、機嫌が悪い時など、つい「いじわる」や「相手が嫌なこと」をしているかもしれません。

自分が気づかないうちに行っていること、ついやってしまうことの中に「相手にとって嫌なこと」がないかをみんなで点検しましょう。そうして、6月は、清水小のみんなが幸せになる月にします。

青パト発進・ながら見守りのお願い

6月1日に青パトの発進式が行われました。しばらくの間、車両が確保できずパトロールは行われていませんでしたが、防犯協会の方々にご尽力いただき、復活しました。下校時刻を中心にアナウンスしながらパトロールし、犯罪や不審者を抑制していただきます。

防犯意識の高い校区であることを示せば、犯罪者も近寄りません。保護者や地域の方々も「**ながら見守り**」(子どもたちがいる時間に用事を合わせて見守ること。散歩しながら…家の周りを掃除しながら…等)をお願いします。



体カテストをしました

3年生以上の子どもたちが反復横跳び、50m走、ソフトボール投げなど、8つの運動に挑戦しました。今後の体育学習などを通して、今の記録からどのくらい伸びるかが楽しみです。

自分の体力に関心をもち、運動に親しんでくれるといいなと思います。私の課題は柔軟性なので、ストレッチから始めようと思います。



JA熊本果実連からジューシーの寄贈があり、給食でおいしくいただきました。私が小学生の頃は三角の入れ物だったことを思い出し、懐かしくなりました。



お願い 曇りの日に傘を持ち帰る途中、つい傘で遊びたくなってそれがケガにつながることを毎年起きています。傘の安全な持ち方はネットニュースにもなりました。ご家庭でも傘を持たせる際には「傘で遊ばない、振り回さない」の声かけをお願いします。

個人情報保護のため、写真は鮮明度を落として掲載しています